

豊中市立第五中学校 2020 年度 第 67 期 生 進路指導委員会発行 5 月 26 日 第 2 号

長く続く休校期間中、みなさんは体調や精神的な変化等はありませんでしょうか。6月から学校再開予定と報道されていますが、今後の状況次第では変更になるかもしれません。確定したことは随時、連絡を入れていきますのでしばらくお待ちください。不安を与えて申し訳ありませんが、心配なことがあれば、いつでも中学校へご相談ください。

今回はみなさんにひとつ提案です。この長く続いている休校期間を逆に有効に使って、 普段じっくり考えることがないであろう「進路について」考えてみませんか。今号では 「進路を考えるにあたって大切なこと」を取り上げてみました。また、これからの将来 の生き方について考えるために「自分研究」「自分分析」「自分を知る」ということを やってみませんか。

## ◆ 実力テストについて

確定した日付がお知らせできないのが心苦しいですが、学校再開後、できるだけ早い時期に 初めての実力テストを予定しています。教科は「国・数・英・理・社」の5科。まずは、この 実力テストに向けて・・・

#### 【目的】

高等学校などの入試では、中学校の学力がどの程度身についているのかをテストという形でみていきます。ですので、中学校で学んだ内容を総合的に見るようなテストです。いままでの定期テストと違って、出題範囲は、I年生から今までに学習した部分全部です。(範囲を指定している教科もありますが、入試を念頭に置くと、範囲は「中学校での学習内容全て」と思っておく方がよいです)

### 【対策】

範囲がすごく広い。何やっていいかわからない、とか、やったことで点につながるとは思えない! と思ってしまい、勉強もせずに当日を迎える人がいますが、それは大きな間違いです。 目標は、入試だと思ってください。そして、毎日の積み重ねの先に、入試があると思ってください。

では、どんな対策か? ちょっと苦手かな、けれど、重要なところだと思うところを勉強してみてはどうでしょう。自分が必要な<u>勉強をすることそのものが、自分を伸ばす</u>ことになります。がんばっていこう。 (本当は、学ぶことはずっと続くのですが、時間の区切りとして卒業までをめやすにしよう)

# ◆「進路を考えるにあたって大切なこと」8箇条

- ① 自分を厳しく見つめ、自分の個性、適正、特色、能力を正しくとらえる努力をしよう。
- ② 自分の生活態度や学習成績をさらに高めるよう最大の努力を続けよう。
- ③ 自分の進路について関心をもち、将来自分はどのような生き方をしようとしているのかということについて真剣に考えよう。
- ④ 学ぶための制度や卒業後の上級学校、産業や職業についての情報を集めて検討するなど 自分からすすんで調べる努力をしよう。
- ⑤ 家族や先生などまわりの人たちの意見をよく聞き、十分話し合って自分の進路の目標を はっきりとらえよう。
- ⑥ 家庭の経済事情について話し合い、奨学金制度やその他の支援制度についての理解を深めよう。
- ⑦ 友人の進路や世間のうわさにまどわされず、自分自身の目標や計画にしたがって主体的 に進路を決めよう。
- ⑧ 不安やしんどさは誰もが持っています。その克服は自分ひとりではむずかしいものです。 仲間と支えあい、励ましあっていきましょう。また、お家の人や先生たちなど大人に相談 することも忘れずに。

## ◆「自分をよく知ること!」が進路を考える第一歩。

「進路」を考えるとは「自分の生き方」や「将来のあり方(職業も含めて)」について考えることであり、そのためには「自分をよく知ること」が必要です。「自分は何がしたいのか?」「自分が興味・関心を持っていることは何なのか?」「自分が将来やりたい職業は何なのか?」「自分の得意なことはどんなことか?」などを考えていきましょう。

人は「十人十色」といわれるように、それぞれの人にそれぞれのすばらしい個性や特色があります。しかし、実際には「学習成績の良し悪し」だけのものさしでその人をはかろうとする傾向が見られますし、自分のことを判断する傾向も見られます。勉強以外の特色が見落とされがちなのです。 そこで、自分の個性・特色をはっきりとらえ、伸ばしていくために、具体的に次のようなことを考えてみましょう。

- ① 行動や性格
- ② 学習や学校生活・家庭生活での様子
- ③ 健康面や体力面
- ④ 職業や仕事に対する興味・関心
- ⑤ 趣味や特技
- ⑥ 将来の夢や希望

ただし、現在の行動や特色だけで、「●●に向いている、向いていない」という結論を出さない 方がよい場合もあります。いろいろな可能性を含めた適性を考えておこう。